

事業実績書

団体名	大歳自治振興会
-----	---------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

大歳地区の住民が生き生きと安心して暮らせる住みよい地域づくりを推進する。
「みんなでつくろう、明るく住みよいおおとしを」

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	住民のみんなが参加する自治会にしよう(一自治会一事業)		
	事業名	自治会(地域)の活性化	決算額	236,423円
②	視点	防災意識啓蒙活動により各自治会への自主防災組織立ち上げの機運を高める		
	事業名	地域の災害安全対策	決算額	647,055円
③	視点	見守り隊の結成により、子どもを事件、事故から守る(見守り隊結成検討委員会の設置)		
	事業名	子どもの生活安全対策	決算額	564,252円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①事業として、取り組む自治会が定着してきました。今後とも事業を継続し、未実施の自治会に対して働きかけを行う。	○
②地域で防災意識が高まり、平成26年度に向けて「自主防災組織連絡協議会」設立が決議された。今後も立ち上げ支援を継続し、また、地域全体として連絡協議会と共に取り組んでいく	◎
③「おおとし見守り隊」結成に向け、設立準備委員会を立ち上げ、協議の結果2月6日に隊員42名で発足式を行い、2月12日には大歳小学校の児童と対面式を行った。今後は隊員の募集を行い、見守り体制を充実していきたい。	◎

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

平成25年度は「第2次大歳地区地域づくり計画」を策定し、これから5年間の活動の基本ができました。
また、「おおとし見守り隊の結成」や「自主防災組織連絡協議会」設立の承認など、これからの安心安全な地域づくりの大きな一歩を踏み出しました。今後は、地域のふれあい事業についても、今まで以上に参加者の増加に向け、企画を進めていきたい。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,183,981円
事務局の 運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長 1人、事務局員 1人 (運営費の主な内容) 事務局人件費、事務費、会議費
	(成果・評価) 本年度は「第2次大歳地区地域づくり計画書」の策定作業があり、多忙だったが、滞りなく事務局運営をおこなった。 (今後に向けて) スケジュールの管理等をしっかり行い、よりスムーズな事務局運営を行う。

(2) 地域振興

事業名	自治会(地域)の活性化
事業費	236,423円
事業概要	(実施内容)一自治会一事業を実施した自治会へ支援した。 (実施時期)4月～1月 (参加人数)12自治会、926人 (成果)自治会においてふれ合い事業(一自治会一事業)を実施することにより、自治会内の交流や世代間の交流が図れた。 (評価)事業として取り組む自治会では定着してきた。 (今後に向けて)事業を継続し、未実施自治会に対して働きかけに努める。

事業名	各種の「たより」に情報を掲載
事業費	1,054,809円
事業概要	(実施内容)①「まちづくりかわら版おとし」の発行、②ホームページの更新、ミニ座談会の開催、③第2次大歳地区地域づくり計画書及び概要版の作成、配布を行った。 (実施時期)奇数月(かわら版)、随時更新(ホームページ)、ミニ座談会の開催(3回) 平成25年12月～平成26年3月(地域づくりの周知) (発行回数等)年6回、4,600枚/回(かわら版)、3回(ミニ座談会)、地域づくり概要版5,000部、計画書300冊 (成果)①「かわら版」の発行やホームページの更新により、地域づくりや大歳の出来事を地域に発信できた。②計画書の概要版を全戸配布することで地域づくりを周知できた。 (評価)第2次大歳地区地域づくり計画書の策定の過程や結果を随時地域に広報する事で地域の人に「地域づくり」について理解を深めた。 (今後に向けて)より広報活動を身近なものにするために、モニターの募集や、アンケート調査を実施し、より良い広報活動を行う。

(3) 地域福祉

事業名	高齢者支援体制の充実
事業費	98,676円
事業概要	(実施内容)①「安心カード」の配布と活用を行った。②出前サロンを実施し、3自治会でふれあいサロンが立ち上げられた。③民生委員、福祉員、自治会長による合同研修会を開催した。 (実施時期)「安心カード」の活用(通年)、出前サロン、合同研修会(7月17日) (参加人数)合同研修会(60人) (成果)「安心カード」200人、出前サロン(1自治会)、ふれあいサロン立ち上げ(3自治会) (評価)安心カードにより、緊急時等にも安心できるようになった。出前サロンの実施により、サロンの立ち上げが推進できた。 (今後に向けて)それぞれの活動を継続し、支援体制を充実させる。

事業名	子育て支援
事業費	33,200円
事業概要	<p>(実施内容) 親と子の広場「風和里」を開催した。</p> <p>(実施時期) 毎月(1回)</p> <p>(参加人数) 240人(20人×12回)</p> <p>(成果) 子育て中の母親が、情報交換をしながら気楽に過ごせる場所を提供することができた。</p> <p>(評価) 毎月続けることにより親同士の交流が深まり、子ども同士も仲良くなった。</p> <p>(今後に向けて) スタッフの増員を図るなど支援体制を充実させる。</p>

事業名	みんなで声かけマナーアップ大作戦
事業費	16,000円
事業概要	<p>(実施内容) 平成26年度新入学児童の保護者を対象に、家庭教育UPのため啓発活動を行った。また、子どもには缶バッジを配布した。</p> <p>(実施時期) 2月3日</p> <p>(参加人数) 150人</p> <p>(成果) 新入学児童と、その保護者に効果的な啓発ができた。</p> <p>(評価) 保護者に対して、家庭での教育の重要性を理解してもらった。</p> <p>(今後に向けて) これからも、機会あるごとに啓発活動を続けていく。</p>

(4) 安心・安全

事業名	高齢者の生活安全対策
事業費	11,000円
事業概要	<p>(実施内容) 高齢者が詐欺等悪徳商法への対処方法を学ぶ「生活安全セミナー」を開催した。</p> <p>(実施時期) 5月、10月</p> <p>(参加人数) 35人</p> <p>(成果) 高齢者に対して悪徳商法への対処方法を啓発した。</p> <p>(評価) 公会堂等各自自治会へ出向くため、高齢者が参加しやすい状況をつくれた。</p> <p>(今後に向けて) 今後は、より多くの自治会で開催できるよう検討する。</p>

事業名	高齢者の交通安全対策
事業費	36,000円
事業概要	<p>(実施内容) 高齢者に対して交通安全の意識を高めるため、高齢ドライバー1日ドック講習会を開催し、参加経費を支援した。</p> <p>(実施時期) 9月、11月</p> <p>(参加人数) 20人</p> <p>(成果)、高齢者の交通安全意識の高揚を図れた。</p> <p>(評価) 1回10人に参加者を決めたことにより、1人当たりの実体験時間が増えた。</p> <p>(今後に向けて) 今後も継続して開催し、高齢者の交通安全意識を高めていく。</p>

事業名	地域の生活安全対策
事業費	117, 590円
事業概要	<p>(実施内容) 地域での犯罪を未然に防止するために、犬の散歩をする地域の方々を対象に「わんわんパトロール」隊員を募集し、帽子を配布した。</p> <p>(実施時期) 通年(散歩)、5月～(帽子作成、配布)</p> <p>(参加人数) 隊員数80人</p> <p>(成果) わんわんパトロール隊の拡大により、地域の防犯体制を拡充できた。</p> <p>(評価) パトロール隊員も着実に増加し、地域の防犯の目となっている。</p> <p>(今後に向けて) 無理のない防犯活動として今後さらに定着させていく。</p>

事業名	子どもの生活安全対策
事業費	564, 252円
事業概要	<p>(実施内容) ①新入学児童を対象に交通安全教室を開催した。②交通安全週間には交通立哨を行った。③夏休み夜間パトロールを行った。④見守り隊結成のために準備委員会を開催し、見守り隊を結成した。</p> <p>(実施時期) 2月(交通安全教室)、4月、7月、9月、12月(交通立哨)、7月、8月(夜間パトロール)、準備委員会(7月～1月)</p> <p>(参加人数等) 150人(交通安全教室)、各50人(交通立哨)、60人(夜間パトロール) 準備委員会40人(8人×5回)(7月～1月)、発足式(20人、2月6日)、大歳小児童との対面式(40人、2月12日)</p> <p>(成果) ①交通安全教室の開催や交通立哨を通して交通安全意識の高揚が図られた。②夏休み夜間パトロールの実施や「おとし見守り隊」の結成により、地域全体の防犯意識が高まった。</p> <p>(評価) 「おとし見守り隊」の結成により、地域をあげての見守りが出来るようになった。</p> <p>(今後に向けて) おとし見守り隊を中心に子どもを見守る体制を充実していきたい。</p>

事業名	地域の災害安全対策(自主防災)
事業費	647,055円
事業概要	<p>(実施内容)①防災委員の研修会を開催した。②自主防災組織の立ち上げ支援を行った。③「おとし防災の日」のイベントで講演会を開催した。</p> <p>(実施時期)①研修会(5月、6月)②自主防災組織立ち上げ支援(通年)③防災の日(6月22日)</p> <p>(参加人数等)研修会(130人)自主防災組織立ち上げ支援(通年)防災の日(121人)</p> <p>(会議、回数等)防災委員研修会(5回)、後援会(1回)</p> <p>(成果)防災委員の研修会の研修会を通し、自主防災組織が5自治会で設立された。</p> <p>(評価)地域で防災意識が高まり、平成26年度に向けて「自主防災組織連絡協議会」設立が決議された。</p> <p>(今後に向けて)自主防災組織立ち上げ支援を継続し、また、地域全体として「自主防災組織連絡協議会」と共に取り組んでいく。</p>

事業名	犯罪の起こりにくい環境の整備(防犯灯、反射鏡等)
事業費	633,300円
事業概要	<p>(実施内容)LED防犯灯の設置の支援を行った。</p> <p>(実施時期)平成25年4月～平成26年3月</p> <p>(設置数等)LED防犯灯 117灯(新設25灯、取替92灯)</p> <p>(成果)各自治会から積極的な申請により、防犯が強化された環境が整備されつつある。</p> <p>(評価)LED防犯灯の設置により、地域内の夜間の道路が明るくなり、犯罪抑制に効果を発揮した。</p> <p>(今後に向けて)反射鏡、LED防犯灯の設置を推進し、安心安全なまちづくりを進める。</p>

事業名	安心安全な地域づくり
事業費	249,260円
事業概要	<p>(実施内容)①自治会長としての知識習得のため研修会を開催した。②生活、交通等危険箇所の安全パトロールを行った。③あいさつ標語の横断幕を作成し、掲示した。</p> <p>(実施時期)①自治会長研修会(4月、10月、2月)、②交通、危険箇所点検の安全パトロールを行った。(毎月1回)、③横断幕の作成、掲示(3月)</p> <p>(参加人数等)①自治会長研修会84人(28人×3回)、②交通、危険箇所点検の安全パトロールを行った。120人(10人×12回)、③横断幕の作成、掲示(4か所)</p> <p>(成果)自治会長の研修や安全パトロールへの参加者が増加し、地域での安心安全意識が高まっている。</p> <p>(評価)①自治会長さんの役割について理解度が深まり、会長さん同士の親睦が深まった。②安全パトロールにより、地域内の危険箇所の把握ができた。③横断幕を掲示することにより、「あいさつ」の大切さを地域にアピールできた。</p> <p>(今後に向けて)研修会を通して会長の役割の理解を深め、親睦を図る。</p> <p>パトロールにより、地域内の危険箇所の把握を進める。</p> <p>あいさつ運動の推進を図り、地域のつながりを深める。</p>

事業名	地域の災害復旧支援体制の構築
事業費	81,584円
事業概要	<p>(実施内容)阿東地区の災害復旧ボランティアに参加した。また、自治会長、防災委員を対象に報告会を行い、大歳地区の災害発生時の対応を検討した。</p> <p>(実施時期)8月16日、17日、18日(3日間)、2月10日</p> <p>(参加人数)災害ボランティア(延べ45人)、検討会(50人)</p> <p>(成果)阿東地区のボランティア活動を実施し、災害の実態に触れることができた。</p> <p>(評価)災害ボランティアに参加して、共助の大切さを実感することができた。</p> <p>(今後に向けて)この経験を大歳地区の中で活かし、防災活動を推進する。</p>

(5)環境づくり

事業名	安心安全な地域づくり(土木工事)
事業費	1,509,000円
事業概要	<p>(実施内容)山口市名義の団地内道路及び里道、水路等を各自治会が維持管理を行うため、補修等の整備を支援した。</p> <p>(実施時期)平成25年4月～平成26年3月</p> <p>(自治会数等)6自治会</p> <p>(成果)地域内で課題となっていた法定外公共物の整備ができた。</p> <p>(評価)道路では安全に通行できるようになった。</p> <p>(今後に向けて)地域内の要望を把握し、随時対応して行く。</p>

事業名	犯罪の起こりにくい環境の整備
事業費	418,025円
事業概要	<p>(実施内容)①大歳地区一斉清掃を行った。②ゴミ出しマナーアップのため、啓発チラシを地域住民に回覧した。③草刈り隊の草刈作業後、関連自治会において、後片付けの清掃、ゴミ拾い等協力した。</p> <p>(実施時期)一斉清掃10月20日(27自治会)、チラシ(12月15日)、草刈り後の清掃協力(6自治会)</p> <p>(参加人数)大歳地区一斉清掃(2,340人)、草刈り隊(40人)自治会(50人)</p> <p>(成果)活動も4年目を迎え、参加自治会、人数も増え定着し、ゴミ出しマナーも向上している。</p> <p>草刈り隊による土手の草刈活動後の清掃協力(自治会)が定着した。</p> <p>(評価)一斉清掃はほとんどの自治会で実施され、地域の清掃とふれ合いを深めた。ゴミだしマナーの向上に効果をあげた。草刈り隊への支援体制が高まってきた。</p> <p>(今後に向けて)環境美化、整備について地域一体となって取り組む。</p>

(6地域個性)創出

事業名	三世代交流事業の促進
事業費	223, 921円
事業概要	(実施内容)①花壇づくりの助成を行い、花壇コンクールを開催した。②夏休みラジオ体操を実施した。③地域行事(ほたるまつり、しめ縄づくり、どんど焼き等)を行い世代間の交流を図った。 (実施時期)平成26年5月～平成27年2月 (参加人数等)①花壇コンクール(11団体)、②ラジオ体操(13自治会、539人)、 ③ほたるまつり(150人)、しめ縄づくり(60人)、どんど焼き(150人) (成果)各種の事業を通して、地域の世代間交流が促進された。 (評価)花壇づくりや地域行事を通して、世代間の交流を深めた。 (今後に向けて)今後は、交流を深めるため、広報、企画を充実させる。

事業名	体育、地区行事の推進活動
事業費	318, 167円
事業概要	(実施内容)おおとし夏まつりを開催した。大歳まつりを開催した。 (実施時期)おおとし夏まつり(8月3日)、大歳まつり(11月3日) 体育祭、グランドゴルフ大会は雨天中止 (参加人数)おおとし夏まつり(約1, 000人)、大歳まつり(約700人) (成果)おおとし夏まつり、大歳まつりを開催した。 まつりを通して、地域に対する愛着が深まった。 (評価)今年、ミニSLを走らせ、雨天にもかかわらず子どもたちに喜んでもらった。 (今後に向けて)参加者を増やすための広報、新企画の立案をする。

事業名	文化活動の推進
事業費	228, 204円
事業概要	(実施内容)地区内の史跡、旧跡を紹介するため、案内板を作成、設置した。 おおとし親子歴史講座を開催した。 (実施時期)案内板を作成、設置した。(9月) おおとし親子歴史講座を開催した。(3月) (設置場所)宮島様、吉富寛一旧宅、遥拝燈、若宮様 (参加人数等)おおとし親子歴史講座(18人) (評価)案内板を設置することにより、地域の人や訪れた人に大歳への理解を深めた。 親子歴史講座開催により子ども達に大歳の歴史などに興味を持ってもらった。 (今後に向けて)今まで取り付けた案内板を地図に書き込み、引き続き文化活動を推進する。

事業名	地域の災害安全対策(東日本大震災に学ぶ)
事業費	772, 894円
事業概要	<p>(実施内容)子ども達を中心に被災地視察及び交流を図り、その体験、経験をもとに地域への、報告会を開催した。</p> <p>(実施時期)被災地視察(8月23日～25日)、展示(11月)、報告(2月)</p> <p>(参加人数)被災地視察(11人)、展示(大歳まつり)、報告(50人)</p> <p>(成果)被災地視察を行い、災害の実態について学ぶことができた。</p> <p>(評価)災害への畏怖の念を喚起するとともに、被災者の心情を分かり合える気持ちを共有できた。</p> <p>(今後に向けて)貴重な経験を大歳に活かし、また、福島との絆を継続していく。</p>

事業名	大歳駅の活用
事業費	3, 113円
事業概要	<p>(実施内容)交流列車おとし開設1周年「大歳歴史展」を開催した。</p> <p>ザ・チャレンジ大歳ふるさとウォッチングの写真展を開催した。</p> <p>(実施時期)「大歳歴史展」(4月1日～7日)</p> <p>ザ・チャレンジ大歳ふるさとウォッチングの写真展(1月～3月)</p> <p>(参加人数等)交流列車おとし開設1周年「大歳展」(380人)</p> <p>(成果)定期利用団体の登録 1団体、年間利用者数 1, 651人と利用増加が図れた。</p> <p>(評価)交流列車の利用者数も昨年を上回り、少しずつ地域に定着してきている。</p> <p>(今後に向けて)今後も自主事業を開催し利用促進を図ります。</p>